

神戸港摩耶地区潜水探査のお知らせ

問合せ先：神戸港海上工事航行安全情報管理室

【ホームページアドレス：<http://www.kobe-kaibouken.or.jp>】



発注者：国土交通省近畿地方整備局 神戸港湾事務所

078-331-6703

施工者：株式会社 シャト - 海洋調査

06-6353-2901

管理技術者：小山 善明

090-1020-1211

現場責任者：中村 卓洋

090-2057-2708

問合せ先QRコード
神戸港海上工事航行安全情報管理室

神戸市摩耶埠頭地先(第四防波堤周辺)において、下記のとおり潜水士船 2 隻、安全監視船 (警戒船) 1 隻で潜水探査を実施します。付近を航行される船舶は、十分に注意のうえ航行の安全にご協力をお願いいたします。

1. 期間：令和7年2月3日～3月21日（予備日：令和7年3月22日～6月30日）

上記期間のうち、現地作業は4週間程度を想定しています。工程は、荒天や関連作業の進捗等により変更する場合があります。

2. 時間：日出～日没の間

3. 場所：神戸市灘区摩耶埠頭地先(図-1「潜水探査位置図」参照)

4. 作業内容：潜水探査位置に赤旗付き竹竿を設標した後、竹竿付近に潜水士船を誘導・投錨固定し、潜水士船2隻から各1名の潜水士が海底に潜り、磁気探知機を使用して竹竿位置を中心に磁気物の探査及び揚収を行います。潜水探査の状況は『潜水探査概念図』に示すとおりです。

5. 安全対策：潜水作業中は航行船舶等による危険防止のため、安全監視船1隻/日以上を配置します。なお、第四防波堤の東西両側を同時に探査する場合は、東西両側に各1隻/日、東西片側のみを探査する場合は、探査する側には1隻/日配置するものとし、作業の安全を図ります。安全監視船(警戒船)は国際VHF無線を装備し、16chを聴取します。潜水士船には海上衝突予防法に規定する国際信号旗A旗を表す信号板及び「潜水中注意」の横断幕を掲げます。船上員と潜水士間は、水中電話により常時交信可能です。作業中止基準は風速10m/s以上、波高0.7m以上、視程1000m以下、潮流0.5ノット以上の場合。

図-1 潜水探査位置図

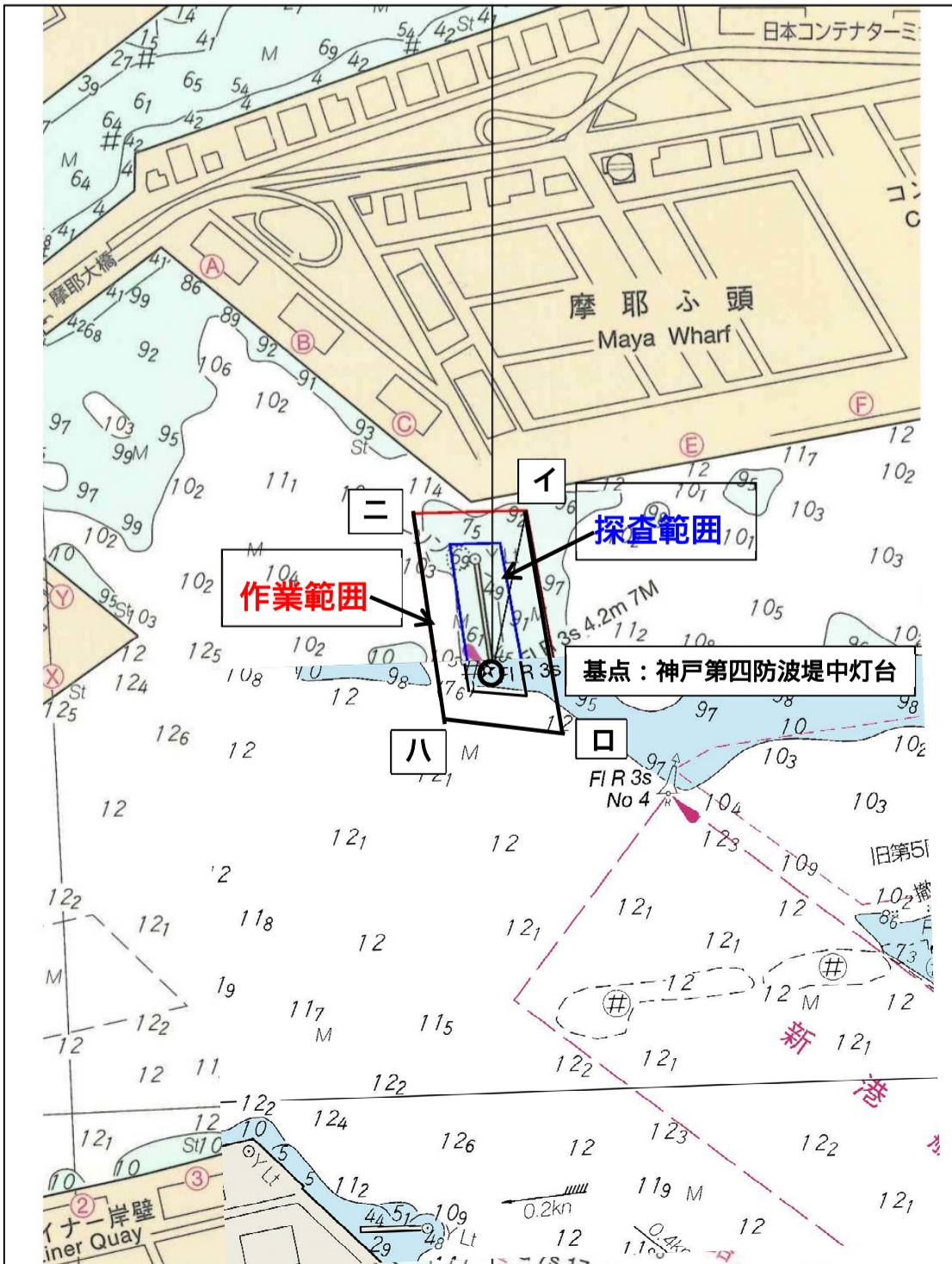
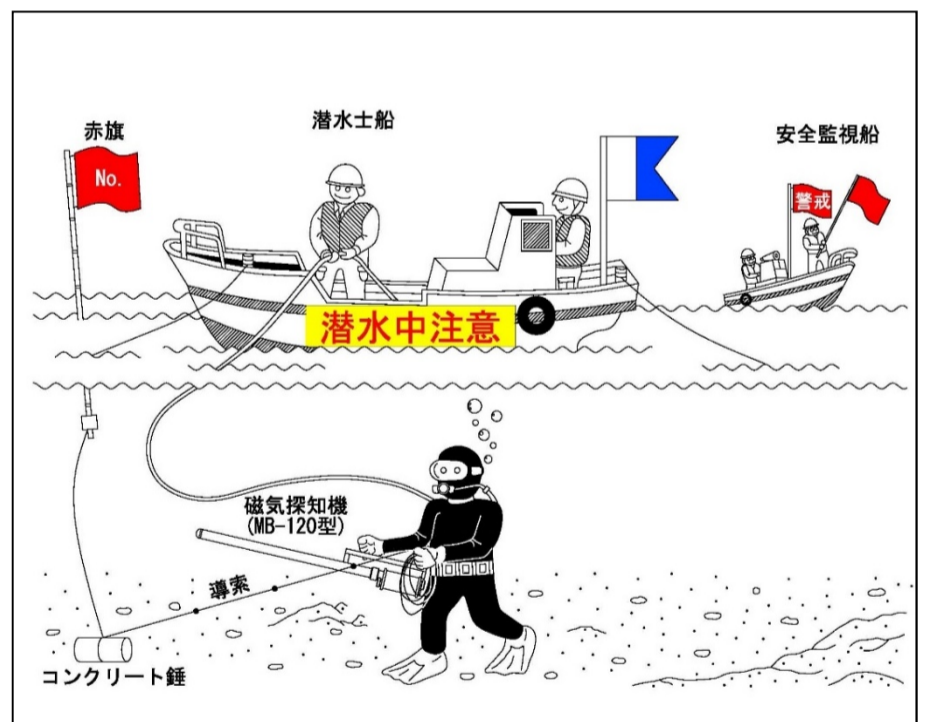


図-2 潜水探査概念図



作業区域	以下の各点で囲まれた海域		
基点	神戸第四防波堤中灯台		
	N 34-41-21	E 135-13-27	
イ	基点から	11°	262m
口	イ点から	170°	355m
ハ	口点から	275°	195m
ニ	八点から	350°	327m

本探査の詳細につきましては、右上記載のQRコードより参照してください。